



情文センターFAX・メール通信

～ センター職員をつぶやき ～

6月は春から夏に向かう季節、「ころもがえ」の時期ですね。

江戸時代の人々は、年に4回も衣替えをしていたようです。冬は着物に綿を入れて暖かくし、夏になると抜いて、涼しく過ごせるようにと工夫していました。現代社会では、気候温暖化や生活様式の変化で、衣替えも姿を変えていくような気がします。

さて、衣服というのは、ところ変わればデザイン、色合い、材質は様々で、その土地の文化を色濃く感じます。先日、都内の服飾博物館を訪れ、服はただ身にまとうためだけではなく、土地の気候や風土を巧みに取り入れて作られていることを知りました。見た目の可愛いふんわりふくらんだスカートは、空気をたっぷり含ませることで、通気を良く涼しく過ごすためであったり、逆に空気をためて暖かさを保ったり、長〜くした袖をぎゅっと縮めてはくことで体に密着させ、虫の侵入を防ぐなど…人間の知恵ってすごいなと感じます。華やかな首飾りなどの装飾品は、魔除けの意味で身につけていたり、驚いたのは、子どもを野生動物からの攻撃から守るため、急所であるこめかみに装飾品をつける地域もあるのだとか。もちろん、そんな怖さを感じさせない可愛い装飾品ではありましたが。さて、これから夏に向かい、益々体調管理が必要ですね。熱中症にならないためには服装もひと工夫して、体に気を付けて過ごしましょう。 松井美奈子

#このコーナーは職員が交替で日頃の思いをつぶやきます#



聴覚障害者情報提供施設からのお知らせ



手話サロン 【申込必要・無料】

日時:6/6(木)13:30~15:00

会場:当センター 地下研修室

手話で気軽におしゃべりしましょう。

聞こえない家族がいる聴者は参加できます。



日本語字幕付き映画上映会

日時:6/20(木)13:30~15:30

会場:当センター 地下研修室 【申込必要・無料】

『蜘蛛巣城』 1957年110分

鷲津武時と三木義明は、主君のもとへ帰る途中、森の中で奇妙な老婆と出会う。

老婆は武時がやがて蜘蛛巣城の城主になると予言する。野心にとらわれた武時は、人の道を踏み外す。昭和32年、黒澤明監督作品。

聞こえの相談会 【申込必要・無料】

日程:6/29(土)(月1回開催)

時間:①+0:00 ②+1:00 ③+3:00 ④+4:00 ⑤15:00

会場:当センター ※補聴器の販売はありません

1回50分程度、無料聴力測定と相談を行います。

聞こえや補聴器についてお困りのことをお伺いし、不安を軽くするお手伝いをいたします。

※7月は20日(土)開催です。



やさしいヨガ 【申込必要・無料】

日時:6/27(木)13:30~15:00

会場:当センター 地下研修室

定員:10名 ※定員に達し次第締切り

講師:Hiroko氏(手話通訳あり)

深い呼吸をしながら、自分のペースで身体を動かしましょう。



書道 【申込必要・無料】

日時:7/3(水)14:00~16:00

会場:当センター 地下研修室

定員:15名 ※定員に達し次第締切り

講師:繁田季子氏(手話通訳あり)

初めての方も久しぶりの方もお気軽にお申込みください。詳細はお問い合わせください。

※今年度は4回開催予定です。



情文センターだより(動画版)も

毎月更新中しています!

こちらからご覧ください。



聴覚障害者の精神保健福祉を考える研修会 2024

テーマ 聴覚障害と発達障害を併せもつ方への支援

日時 2024年8月17日(土)~18日(日)

参加無料

内容 1日目「講演会」オンライン(Zoom)

申込締切:7/10(水)

2日目「実践発表とディスカッション」集合型(戸山サンライズ)

詳細は当センターHPをご覧ください

*社会状況によっては変更となる場合があります。行事に参加する時は、感染防止にご協力をお願いします。

(社福)聴覚障害者情報文化センター聴覚障害者情報提供施設 〒153-0053 東京都目黒区五本木1-8-3

TEL:03-6833-5004 FAX:03-6833-5005

Eメール soudan@jyoubun-center.or.jp ウェブサイト <http://www.jyoubun-center.or.jp/>

【開館】火・水・木・土曜日10時~17時 金曜日は19時まで【休館】日・月曜日・祝日・年末年始

★FAX・メール通信の配信停止、配信方法の変更などありましたらお知らせください★